



乳用牛群検定推進事業

検 定 組 合

牛群検定だより

第8号(2012.7)

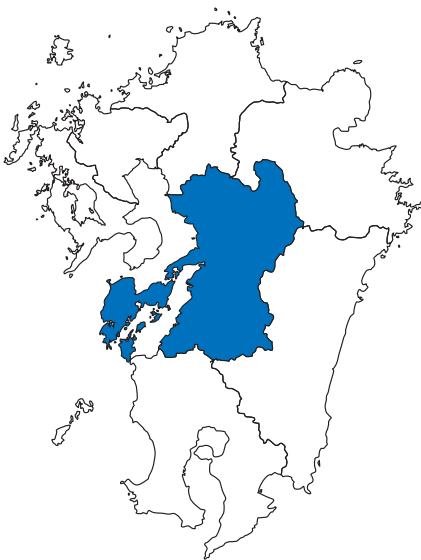
発

発行元：(社)家畜改良事業団 電子計算センター

〒135-0041 東京都江東区冬木11-17 イシマビル18F
Tel 03-5621-8921(直) FAX 03-5621-8922
e-mail : webmaster@liaj.or.jp URL : http://liaj.lin.gr.jp/

検定牛頭数は都府県1位に

県一円の連合組織を創設して10年



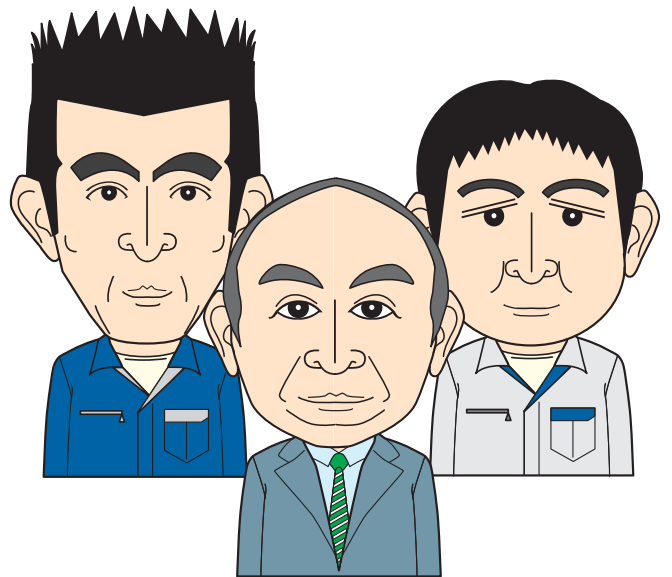
熊本県

従来から熊本県内には13の検定組合がありましたが、組合間の格差を解消するため、全検定組合の連合体として平成13年10月より「熊本県乳用牛群検定組合」を立ち上げました。

組合発足時に掲げた目標は、「現場指導を充実して農家自ら検定情報を読めるようにすること」、「検定農家加入率60%を達成すること」の2点です。

発足時より10年の長きにわたり、組合一丸となって取り組んだ結果、平成24年3月現在、検定農家率は目標を達成し、検定牛率では68.5%に達しています。

役員の任期は3年間であり、現体制で3代目となりました。正副組合長のほか理事9名、監事2名、地区委員長23名で構成されています。現組合長である田山組合長は球磨酪農協の組合長でもあり、衛藤、前田両副組合長は大型牛群を抱え、多忙を極めながらも、検定組合の発展に尽力しておられます。



衛藤副組合長

前田副組合長

田山組合長



熊 本 県 乳 用 牛 群 検 定 組 合 10 年 の 成 果 !

年度 (平成)	検定農家 加入率	検定牛 加入率
13	39.0 %	43.9 %
14	41.2 %	47.3 %
15	44.2 %	52.0 %
16	45.0 %	55.9 %
17	48.5 %	58.7 %
18	50.7 %	61.2 %
19	51.5 %	65.7 %
20	54.5 %	67.7 %
21	58.7 %	68.1 %
22	60.2 %	69.0 %
23	60.3 %	68.5 %

	平成13年度	平成23年度
検定農家戸数 (加入率)	402 (39.0%)	405 (60.3%)
検定牛頭数 (加入率)	15,743 (43.9%)	20,698 (68.5%)
ホルスタイン種		
305日乳量	9,001 kg	9,391 kg
乳脂率	3.78 %	3.76 %
蛋白質率	3.17 %	3.25 %
無脂固形分率	8.65 %	8.68 %
分娩間隔	443 日	451 日
ジャージー種 ※ジャージー専門である第11組合での検定成績		
305日乳量	6,108 kg	6,367 kg
乳脂率	4.75 %	4.74 %
蛋白質率	3.88 %	3.92 %
無脂固形分率	9.33 %	9.35 %

△熊本県におけるH13年度からH23年度の検定加入推移および乳量・乳成分の比較

牛 群 検 定 農 家 を 支 え る 酪 農 指 導 部

組合長に代わって、両副組合長に牛群検定に関する意見をいただきました。



衛藤副組合長(左) 前田副組合長(右)

「牛群検定は経営内容に確信と安心を与えてくれる。検定抜きの経営は今では考えられない。

なぜなら酪農経営の究極の目標は良質乳を生産し、収益の増をはかる事である。そのため的手段として、牛群検定は不可欠であり、酪農仲間のためにも今後も加入促進をなお一層図っていきたく考えている。

牛群検定の発足35年にして、これほどの成果が上げられるとは驚きである。これからは、自前で運用することが当然視される時代になったことを認識することであろう。」



熊 本 県 乳 用 牛 群 検 定 組 合 の 取 り 組 み

これまでの検定員の地位向上への取り組み

平成14年	傷害保険を検定員1名1名に完備
平成16年	検定員として労働保険資格取得 雇用保険の適応資格取得
平成17年	70歳定年制度のスタート
平成18年	福利厚生費の積立開始
平成21年	65歳定年制度のスタート

① 牛群検定における検定員の役割は大きく、事業を推進する要と言えます。しかし、現状では全国的に検定員の確保には苦慮している地域が多くあります。

② この点、熊本県では検定員が十分に確保され、盤石な基盤を築いています。全国屈指の酪農県だけに検定業務に携わる若者などが集まりやすいこともありますが、長年かけて充実させてきた社会保険等の整備が大きな要因であると考えられます。

③ 検定員は高い技能が求められる専門職であることから、年に1回、職能給試験を実施しています。この試験結果により指導謝金の増減として反映させています。成績が悪い時は追試も行います。

また検定終了後のエラーチェックやデータ送信を行わず、貴重な検定データを眠らせてしまっているような場合にはペナルティとして検定謝金を減額するなど、厳しい処置も取っています。

こうした検定員のモチベーションをあげる取り組みを行ってきたところ、熊本県では立会計画立案、農家への連絡、立会実務等を自発的に行える有能な検定員が多く育っています。

基本給：戸数割

5,000円/戸	1～29頭
6,000円/戸	30～49頭
7,000円/戸	50～99頭
9,000円/戸	100～99頭
10,000円/戸	200頭以上

※AT検定農家では-1,500円
※1頭あたりおおよそ50円

年1回行われる職能給試験 による指導謝金

90点以上	1,500円
80点以上	1,000円
70点以上	500円
70点未満	追 試



熊本県牛群検定組合より、

この度お二方がご結婚されました。

おめでとうございます!!



富安夫妻

happy wedding!

古閑夫妻



両夫妻とも酪農家の旦那様と検定員の奥様。

若い女性検定員が多い熊本県検定組合の特徴かもしれませんね、

これからも末永くお幸せに!